

【事務所】

☎274-0825 船橋市前原西8-24-8
 ☎047(490)3333 FAX 047(465)7117
 Eメール hiroei@muc.biglobe.ne.jp
 ホームページ http://www.hiroei.jp

【自宅】

☎273-0862 船橋市駿河台2-29-18
 ☎047(425)1110 携帯電話 090-3144-6990



次のうち正しい「意味」はどちらでしょうか。(正解は次頁の終わりに)

- | | |
|-------------|------------------------|
| 1. 気が置けない | 2. 情けは人のためならず |
| A. 打ち解けられる。 | A. 情けをかけるのは相手のためにならない。 |
| B. 気を許せない。 | B. めぐりめぐって自分によいことがある。 |



遅い梅雨明けのあと、連日のように猛暑が続きましたが、既に「立秋」も過ぎました。まだまだ暑い陽気が続いています。立秋の後の暑さは「残暑」という表現になります。確かにコオロギなど秋を告げる虫の音が聞かれるようになりました。

第2回定例会(6月議会)を議長として終えました。特に大きな出来事もなく、大過なく終えることができたかな、と思っています。まもなく8月25日からは第3回定例会(9月議会)が始まります。



議長の任務は、議会開会中が一番目立つようですが、議会のない日も結構「公務」が入ります。全国、千葉県、或いは近隣市町村の議長や副議長と接する機会が多く、交流することができるのは嬉しい限りです。

特に、今まで開催していました「京葉5市(千葉市、市原市、八千代市、習志野市、船橋市)」の交流と懇親会の他に、市川市の議長に声をかけて、浦安市、柏市、松戸市、鎌ヶ谷市と船橋市の近隣6市の議長と懇親会を開いて親睦を深めることにしました。議長が親しくなるとともに、議会事務局同士も交流でき、情報の交換・収集が容易になるというメリットがあります。

最初の議会は安全運転に徹しましたが「神田が議長になって、より良くなった」と言われるように『市民目線』を大切にしたい議会運営に務めていきたいと思っています。

さて、今号は、議会或いは市政から少し離れる内容ですが、感銘を受けたことを書くことにしました。

今、高校野球は、甲子園で夏の全国大会の真っ只中です。千葉県は170の高校が甲子園を目指して戦いました。決勝戦は「市立船橋高校」と「木更津総合高校」で代表を争いました。結果は2対3で、惜しくも市船は敗れました。この試合を松戸市長と松本教育長と一緒にマリンスポーツ場へ応援に行ってきました。

10時から始まった試合の応援中は全く気がつきませんでした。その日の午後、たまたまNHKテレビで録画放映を見たときに、その一瞬が目に入ったのです。

試合は2回表に木更津総合が2点先取して、6回裏に市船が2点をあげ同点になりました。7回表に、木更津総合のエースの早川投手が



打席に入りました。同点にされた直後ですから、何としても自分が打って勝ち越したいと思うのが普通です。力が入ったのか、打球はキャッチャーフライになり、高田捕手がバックネット前で捕球しアウトになってしまいました。

その一瞬とは、アウトになった早川君が、なんと高田君の投げ捨てたマスクを拾い、捕球して戻って来た高田君を待っていて手渡してからベンチに戻ったのです。この何げない仕草に感動したのです。



キャッチャーフライを捕球するのに、キャッチャーはマスクを投げ捨ててボールを追いかけます。捕球できずに戻って来たキャッチャーにマスクを手渡しする光景は日常よくみられます。バッターがまた打席に入ることができるので、よくあることなので特に感動はしませんが、エースの早川君は同点に追いつかれ、何とか塁に出たかったはずです。私も野球していますが、私が早川君だったら、バットを地面に叩きつけ悔しがり、すぐさまベンチに戻ったと思います。

市船を破った相手のエースを褒めるのに違和感を持つ人もいるかもしれませんが、木更津総合高校ナインは、千葉県 170校の代表として甲子園球場で頑張ってもらいたいと思います。市立船橋高校は新メンバーで、秋季大会、春の選抜大会、そして夏には今回の雪辱を期してくれることを期待しています。

気持ちの良かった話をもうひとつ。リオ・オリンピックでの日本選手の活躍は目覚ましいものがあります。その中でも「体操の男子個人総合」で内村航平選手が2連覇しました。



5種目終えた時点は2位でしたが、最後の種目の鉄棒は誰がみても完璧でした。そして、1位だったウクライナのオレグ・ベルニャエフ選手が内村選手の後に演技を行うのを待ちました。彼の演技もやはり見事な出来栄でした。

オレグ選手が最後の着地で一步前に出たあとに、左右にふらついた減点が大きくて、結果、内村選手が逆転優勝したわけです。このシーンを何回も見ました。素人目で、内村選手は完全に負けたと思われたので嬉しかったのは事実ですが……。

その後のコメントに感動しました。内村選手は「次に試合をしたら彼には勝てない」と潔く言いました。そして、銀メダルとなったオレグ選手は、海外メディアから「内村は審判に好かれているのではないか」との質問に「スコアはフェアで神聖だと皆知っている。無駄な質問だと思う」「世界最強の航平さんと競い合えるのは本当に素晴らしいことだ」と答えたのでした。



オレグ選手の母国・ウクライナは政治情勢が不安定で、競技への支援は薄いし、少ない選手が国外に流出している中、国内に残って頑張ってきたのです。今後、この選手に対抗する白井選手はじめ日本選手の奮起を願っています。

「思いやりの心、潔(いぎよ)い心、相手を称(た)える心」は今、多くの日本人が忘れてしまっているのではないのでしょうか。我々議員も見習わなければなりません。

【問題の正解】

1. A 「気が置ける」の「気」は、「あれこれ考えてしまう心」のことで、これを「ない」で否定するので「打ち解けられる」という意味になります。
2. B 人に親切をすると自分に良いことがある、という意味。「人のためならず」は「人のためなり」の否定形なので、人のためではない、という意味になります。